

## 研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR18021
1 研究課題名	有床診療所における薬剤総合評価調整加算算定に向けた取り組み
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 医療技術部 薬剤科 薬剤師 渡部 直樹
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：院長許可後 ～ 終了： 2018年 9月1日 情報等調査期間 開始：2018年4月 1日 ～ 終了：2018年12月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	【目的】腹腔鏡下袖状胃切除術（Laparoscopic Sleeve Gastrectomy :LSG）は、その効果として大きな体重減少ならびに糖尿病や高血圧など生活習慣病の改善効果が認められている。LSG 術後、大幅な食生活の変更や体重減少があることから、術後早期に糖尿病治療薬を休止し経過観察されている。このような背景の患者に対して、薬剤総合評価調整加算の算定に向けた検討を行います。 【方法】2017年4月～2017年12月に LSG を実施した患者に対して電子カルテ上で服用薬剤情報並びに検査データを収集します。
5 研究の対象 となる方	17年4月～17年12月の間に、当院減量外科においてスリーブ手術を受けた方
6 試料・情報等の 利用目的、利用方法	当院において LSG 術後の患者に対して薬剤総合評価調整加算の算定が可能か分析検討し、結果について学会等に報告します。
7 研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)	身体計測データ、採血データ、服用薬剤歴など
8 試料・情報を利用 する者の範囲	上記2と同じ範囲の者
9 試料・情報の 管理責任者	上記2に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 所属・氏名：医療技術部薬剤科・渡部 直樹 住所：東京都千代田区二番町 7-7 四谷メディカルキューブ 電話：03-3261-0440 FAX：03-3261-0441 メール：na-watanabe@mcube.jp

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。